



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月9日

上場会社名 ザ・パック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3950 URL http://www.thepack.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)中尾 吉計
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)藤井 道久 (TEL)06(6972)1221
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日~平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	19,945	0.6	1,402	24.1	1,461	22.4	986	41.3
28年12月期第1四半期	19,819	4.6	1,129	33.6	1,194	33.8	697	51.2

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 973百万円(162.2%) 28年12月期第1四半期 371百万円(△48.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	50 28	50 24
28年12月期第1四半期	35 57	35 56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	73,988	49,086	66.3
28年12月期	76,291	48,603	63.6

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 49,017百万円 28年12月期 48,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	25 00	—	25 00	50 00
29年12月期	—				
29年12月期(予想)		25 00	—	25 00	50 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日~平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,000	1.6	2,600	3.0	2,800	2.7	1,700	2.0	86 67
通期	91,000	2.0	6,700	3.3	7,000	2.6	4,700	3.5	239 61

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年12月期 1 Q	19,900,000株	28年12月期	19,900,000株
29年12月期 1 Q	284,137株	28年12月期	284,592株
29年12月期 1 Q	19,615,761株	28年12月期 1 Q	19,615,488株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関しましては、【添付資料】P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にあります。内容としては外需の寄与が大きく内需の伸びは小さく勢いがありません。また、人手不足感はさらに強まり、企業はベースアップを行うなど雇用者所得は増加傾向にありますが、個人消費には未だ結びつかず、流通業界では値下げをする業種も出てきておりデフレ脱却とは言えない情勢です。

海外では、米国の景気が緩やかに拡大しており、個人消費も底堅く推移しているなか、インフレが進み追加の利上げも実施される可能性があります。一方、欧州は移民問題などで混乱している国が多く、経済不安が高まっている状況です。中国は、景気が持ち直す兆しがあり、成長率低下に歯止めがかかってきたと言えます。

このような状況の中、当社は中期経営計画の目標達成に向けて「グループ力結集 更なる成長」をスローガンに、グループ全社が結束して新たな市場開拓と適正価格による販売に注力する一方、積極的な設備投資、新商品開発や品質管理の改善など業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は199億45百万円（前年同期比0.6%増加）、営業利益は14億2百万円（前年同期比24.1%増加）、経常利益は14億61百万円（前年同期比22.4%増加）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億86百万円（前年同期比41.3%増加）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

(紙加工品事業)

当第1四半期連結売上高の62.8%を占めるこの部門では、紙袋（対連結売上高構成比32.7%）は、中国子会社の販売は好調に推移しましたが、国内専門店を中心に販売が低迷しました。その結果、同上売上高は65億30百万円（前年同期比0.3%減少）となりました。

紙器（同上構成比16.0%）は、紙器の販売拡大に注力する営業方針もあって、同上売上高は31億97百万円（前年同期比10.0%増加）となりました。

段ボール（同上構成比11.7%）は、メーカー向けや通販会社への販売拡大により、同上売上高は23億31百万円（前年同期比3.7%増加）となりました。

印刷（同上構成比2.4%）は、日幸印刷株式会社の販売は好調に推移しましたが、株式会社京浜特殊印刷の販売が低調であったため、同上売上高は4億79百万円（前年同期比8.5%減少）となりました。

以上により、この部門の売上高は125億39百万円（前年同期比2.5%増加）となり、営業利益は10億46百万円（前年同期比23.2%増加）となりました。

(化成品事業)

当第1四半期連結売上高の20.9%を占めるこの部門では、国内専門店向けの販売が低調でしたが、前期不振だった紙おむつ用製品の受注が好調に推移し、同部門の売上高は41億60百万円（前年同期比0.4%増加）となり、営業利益は2億4百万円（前年同期比42.8%増加）となりました。

(その他)

当第1四半期連結売上高の16.3%を占めるこの部門では、主にPASシステム（包装資材その他の製造・調達から在庫管理、納品まで一括で請け負うアウトソーシングシステム）に係る用度品等の売上が減少し、同部門の売上高は32億46百万円（前年同期比5.8%減少）となりましたが、営業利益は3億16百万円（前年同期比0.9%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ23億3百万円減少し、739億88百万円となりました。これは主に「現金及び預金」38億63百万円の増加、「受取手形及び売掛金」55億5百万円・「有価証券」9億円の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ27億85百万円減少し、249億2百万円となりました。これは主に「支払手形及び買掛金」24億17百万円・「未払法人税等」6億78百万円の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ4億82百万円増加し、490億86百万円となりました。これは主に「利益剰余金」4億95百万円の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年2月10日に公表しました内容から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,695	13,558
受取手形及び売掛金	23,562	18,057
有価証券	9,300	8,400
商品及び製品	5,149	5,495
仕掛品	787	803
原材料及び貯蔵品	660	675
繰延税金資産	263	350
その他	474	486
貸倒引当金	△27	△21
流動資産合計	49,868	47,804
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,262	7,164
機械装置及び運搬具（純額）	5,044	4,794
工具、器具及び備品（純額）	163	157
土地	8,066	8,066
建設仮勘定	267	329
有形固定資産合計	20,804	20,512
無形固定資産		
投資その他の資産	124	173
投資有価証券	4,283	4,322
繰延税金資産	647	642
その他	684	654
貸倒引当金	△120	△120
投資その他の資産合計	5,494	5,497
固定資産合計	26,423	26,183
資産合計	76,291	73,988

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,334	11,916
電子記録債務	4,499	4,849
未払法人税等	1,303	625
賞与引当金	269	664
役員賞与引当金	47	18
その他	2,664	2,233
流動負債合計	23,119	20,307
固定負債		
繰延税金負債	314	339
退職給付に係る負債	4,077	4,100
その他	177	153
固定負債合計	4,568	4,594
負債合計	27,688	24,902
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	3,167	3,167
利益剰余金	42,654	43,150
自己株式	△739	△738
株主資本合計	47,636	48,133
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,595	1,610
繰延ヘッジ損益	33	19
為替換算調整勘定	△190	△233
退職給付に係る調整累計額	△541	△512
その他の包括利益累計額合計	896	883
新株予約権	43	42
非支配株主持分	26	26
純資産合計	48,603	49,086
負債純資産合計	76,291	73,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	19,819	19,945
売上原価	15,267	15,125
売上総利益	4,552	4,820
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	913	938
給料及び手当	759	758
役員報酬	113	120
貸倒引当金繰入額	57	△4
賞与引当金繰入額	204	204
役員賞与引当金繰入額	10	10
退職給付費用	108	102
減価償却費	120	99
賃借料	536	552
その他	598	635
販売費及び一般管理費合計	3,422	3,418
営業利益	1,129	1,402
営業外収益		
受取利息	36	24
受取配当金	0	0
受取賃貸料	15	15
為替差益	11	11
その他	7	14
営業外収益合計	71	66
営業外費用		
支払利息	0	0
賃貸収入原価	1	3
その他	5	4
営業外費用合計	7	7
経常利益	1,194	1,461
特別利益		
固定資産売却益	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
固定資産除却損	0	2
投資有価証券評価損	0	-
特別損失合計	0	2
税金等調整前四半期純利益	1,193	1,459
法人税、住民税及び事業税	602	548
法人税等調整額	△106	△76
法人税等合計	495	472
四半期純利益	697	986
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	697	986

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	697	986
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△242	15
繰延ヘッジ損益	△15	△14
為替換算調整勘定	△75	△43
退職給付に係る調整額	6	29
その他の包括利益合計	△326	△13
四半期包括利益	371	973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	372	973
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。